

オールド／ニュー準備室 vol.14

今回は展示見取り図を公開しようと思います。

しかし、これはあくまで参考資料にすぎませんので、実際の展示がこのようなモノの配置になるかどうかわかりません。そして、このような情報の提示はある意味、白痴的だろうとも思ってしまうのです。

なぜなら、展示される作品の内容についてはいっこうに語らず、モノの配置だけを語る、そして、何となく具体的なものが提示されているがゆえに、見る側に必要以上の想像を与えてしまう、そんな提示は「こんな感じ?」「こんな気分」という感覚の上でしか語られないでしょうから。

ということで、展示される作品の内容、相互関係については追々、話していければと思います。

追記

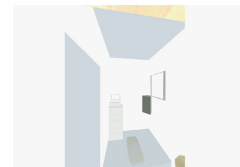
こんな白痴的な展示案で展覧会を構成してしまうのは、作家の腕力がなせる技? それとも今日的な行為なのかしら?



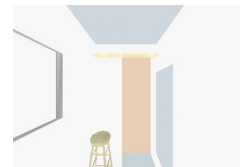
Gallery ART SPACEのための
参考資料1 / 2002年



Gallery ART SPACEのための
参考資料2 / 2002年



ART SPACE LAVETORYのための参
考資料1 / 2002年



ART SPACE LAVETORYのための参
考資料2 / 2002年